

コンピュータチェック事例コード

48SJ990810901

コンピュータチェック内容

同日に細胞診（穿刺吸引細胞診、体腔洗浄等）が2 部位以上算定された場合にチェックを実施。

コンピュータチェック根拠

検査の通則より対称器官に係る検査の各区分の所定点数は、特に規定する場合を除き、両側の器官の検査料に係る点数とする。また、細胞診（穿刺吸引細胞診、体腔洗浄等）は同一又は近接した部位より同時に数検体を採取して標本作製を行った場合であっても、1 回として算定するとされています。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	島根、愛媛、福島、岩手、栃木	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	福島、岩手、栃木	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	島根、福島、岩手、栃木、愛媛	//

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名及びコメントより、別部位から採取した検体であり、近接部位等には当たらないことから、妥当と判断した事例

■コンピュータチェック根拠と異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

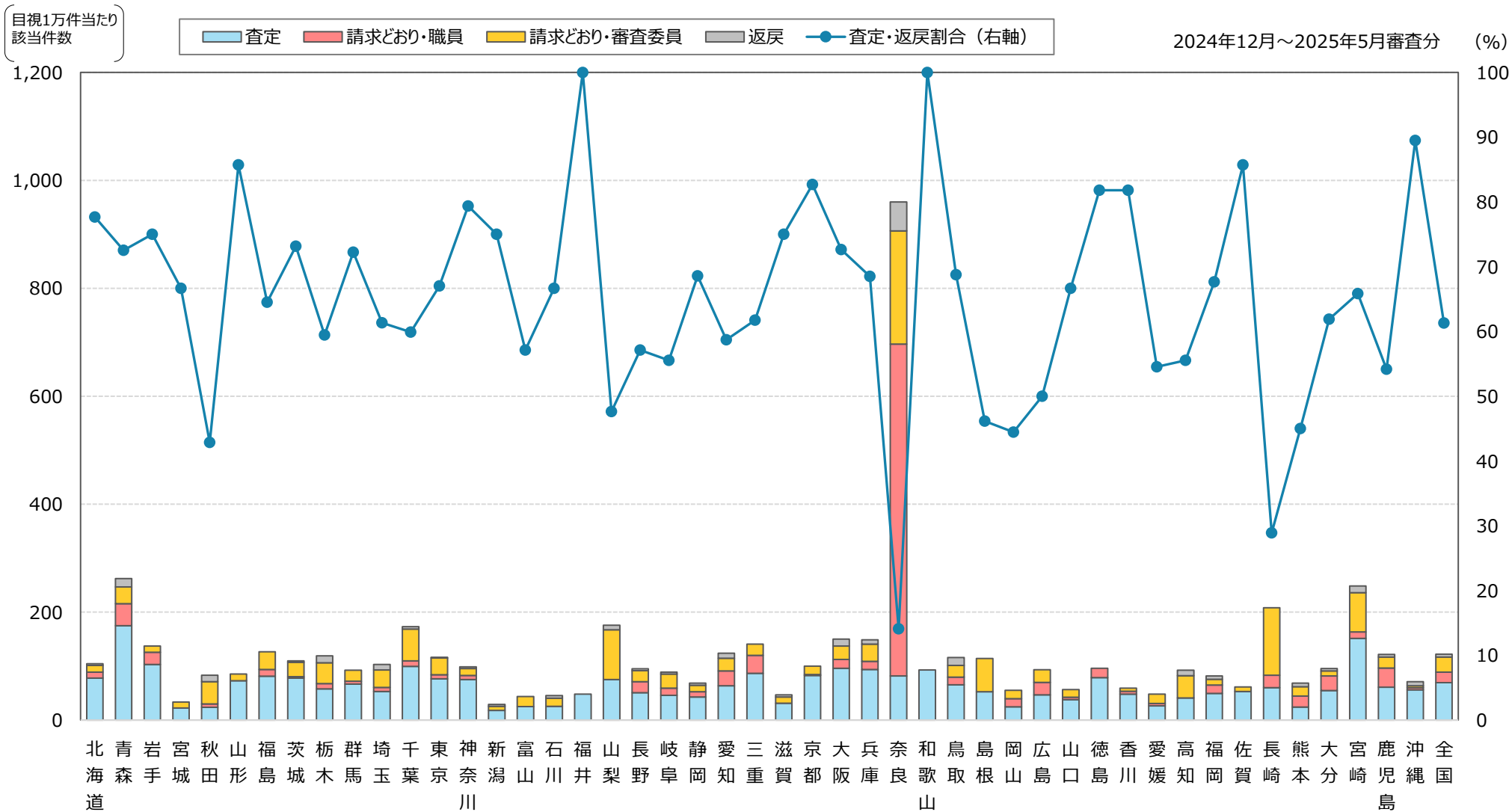
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数2,696件のうち、**コンピュータチェック根拠と異なる審査は107件（3.97%）**
 検証対象43都道府県のうち、**フォローアップ対象は5都道府県**

都道府県	検証結果										
	計	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		適正審査合計	適正審査の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等から適正				
				査定	返戻	査定返戻計		異なる審査合計	異なる審査の割合	職員	審査委員
01 北海道	94	86	91.49%	70	3	73	13	8	8.51%	7	1
02 青森	51	51	100.00%	34	3	37	14	0	0.00%	0	0
03 岩手	24	21	87.50%	18	0	18	3	3	12.50%	1	2
04 宮城	12	10	83.33%	8	0	8	2	2	16.67%	0	2
05 秋田	14	14	100.00%	4	2	6	8	0	0.00%	0	0
06 山形	14	13	92.86%	12	0	12	1	1	7.14%	0	1
07 福島	31	26	83.87%	20	0	20	6	5	16.13%	2	3
08 茨城	41	39	95.12%	29	1	30	9	2	4.88%	0	2
09 栃木	37	33	89.19%	18	4	22	11	4	10.81%	1	3
10 群馬	18	17	94.44%	13	0	13	4	1	5.56%	0	1
11 埼玉	119	110	92.44%	61	12	73	37	9	7.56%	1	8
12 千葉	197	194	98.48%	113	5	118	76	3	1.52%	1	2
13 東京	382	369	96.60%	251	5	256	113	13	3.40%	2	11
14 神奈川	155	148	95.48%	118	5	123	25	7	4.52%	0	7
15 新潟	8										
16 富山	7	6	85.71%	4	0	4	2	1	14.29%	0	1
17 石川	9	8	88.89%	5	1	6	2	1	11.11%	0	1
18 福井	5										
19 山梨	21	20	95.24%	9	1	10	10	1	4.76%	0	1
20 長野	28	28	100.00%	15	1	16	12	0	0.00%	0	0
21 岐阜	27	27	100.00%	14	1	15	12	0	0.00%	0	0
22 静岡	35	35	100.00%	22	2	24	11	0	0.00%	0	0
23 愛知	172	169	98.26%	88	13	101	68	3	1.74%	3	0
24 三重	34	33	97.06%	21	0	21	12	1	2.94%	1	0

都道府県	検証結果										
	計	コンピュータチェック根拠に基づく適正な審査						コンピュータチェック根拠と異なる審査			
		適正審査合計	適正審査の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等から適正				
				査定	返戻	査定返戻計		異なる審査合計	異なる審査の割合	職員	審査委員
25 滋賀	12	12	100.00%	8	1	9	3	0	0.00%	0	0
26 京都	52	50	96.15%	43	0	43	7	2	3.85%	1	1
27 大阪	296	288	97.30%	189	26	215	73	8	2.70%	5	3
28 兵庫	127	116	91.34%	80	7	87	29	11	8.66%	4	7
29 奈良	270	267	98.89%	23	15	38	229	3	1.11%	1	2
30 和歌山	18										
31 鳥取	16	16	100.00%	9	2	11	5	0	0.00%	0	0
32 島根	13	9	69.23%	6	0	6	3	4	30.77%	0	4
33 岡山	18	16	88.89%	8	0	8	8	2	11.11%	0	2
34 広島	40	39	97.50%	20	0	20	19	1	2.50%	0	1
35 山口	12	12	100.00%	8	0	8	4	0	0.00%	0	0
36 徳島	11	11	100.00%	9	0	9	2	0	0.00%	0	0
37 香川	11	11	100.00%	9	0	9	2	0	0.00%	0	0
38 愛媛	11	9	81.82%	6	0	6	3	2	18.18%	0	2
39 高知	9	9	100.00%	4	1	5	4	0	0.00%	0	0
40 福岡	68	63	92.65%	41	5	46	17	5	7.35%	0	5
41 佐賀	7										
42 長崎	45	44	97.78%	13	0	13	31	1	2.22%	0	1
43 熊本	20	19	95.00%	7	2	9	10	1	5.00%	0	1
44 大分	21	21	100.00%	12	1	13	8	0	0.00%	0	0
45 宮崎	41	41	100.00%	25	2	27	14	0	0.00%	0	0
46 鹿児島	24	22	91.67%	12	1	13	9	2	8.33%	1	1
47 沖縄	19	19	100.00%	15	2	17	2	0	0.00%	0	0
全国	2,696							107	3.97%	31	76

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



【該当件数】 当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数